



公開シンポジウム

先進医療研究に貢献するウサギ疾患モデルの 開発と動脈硬化の病態解明への応用

■日時： 2012 8月11日 (土)

■場所： 山梨大学医学部キャンパス臨床小講堂
山梨県中央市下河東 1110

■参加費： 無料

■Program：



-  13:00 開会の挨拶 有田 順 (山梨大学医学部長)
-  13:05 - 13:45 基調講演：医学研究と家兎の物語 渡辺 照男 (佐賀大学名誉教授)
-  13:45 - 14:15 ウサギを用いた創薬研究 塩見 雅志 (神戸大学大学院医学研究科附属動物実験施設・准教授)
-  14:15 - 14:45 メタボリックシンドロームウサギモデル 福田 直樹 (山形大学医学部附属動物実験施設教務職員)
- < Coffee Break >
-  15:00 - 15:30 ウサギから作られた万能細胞 本多 新 (宮崎大学 IT 推進機構・准教授)
-  15:30 - 16:00 遺伝子改変ウサギはなぜ必要か 範 江林 (山梨大学大学院医学工学総合研究部・教授)
-  16:00 - 16:30 ウサギバイオリソースに向けての試み 北嶋 修司 (佐賀大学総合分析実験センター・生命資源開発部門・准教授)
-  16:30 - 17:00 招待講演：Generation of KO rabbits by ZFN technology. Liangxue Lai (Guangzhou, China)



■主催：山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学講座教授 範 江林

山梨県中央市下河東 1110 Tel: 055-273-9520 Fax: 055-273-6727 E-mail: jianglin@yamanashi.ac.jp

■後援：山梨大学医学会、日本実験動物学会、山梨県医師会